

子ども育ちの家 「て・い・く」だよ!!



ホームページを開設しました。

「て・い・く」の情報を、より多く発信するためにホームページを開設しました。これからは毎月、発行する便りと合わせて、ホームページもその都度更新していきます。

サイトには、熊本市手をつなぐ育成会HPから入ってください。
URL www.s-ikuseikai/ikuseikai(熊本市手をつなぐ育成会)



みんなでツイスターゲーム!(感覚統合)



個別の学習ルーム(まずは宿題から)



「て・い・く」には、いろいろな本が揃えてあります。少しずつ紹介していきますので、購読を希望される方は、気軽にお声をかけてください。

(現在、20冊以上揃えています)

「ご利用ください!」「て・い・く」の図書

子ども育ちの家「て・い・く」の書籍

- 1 発達障害の子ども のびのび暮らせる生活サポートブック
- 2 発達障害の子の感覚遊び、運動遊び
- 3 SSTワークシート (自己認知・コミュニケーションスキル編)
- 4 SSTワークシート (社会的行動編)
- 5 SSTワークシート (思春期編)
- 6 発達障害のためのソーシャルスキルトレーニング
- 7 子育て支援の課題 (安心して子どもを育てるために)
- 8 発達障害の子を伸ばす「魔法の言葉かけ」



「て・い・く」の新しいユニフォームです!

つぎのステップへ(春野)~ランの花を育てる~

□テーマ「ちょっと気になる子の理解と支援」

講師:なごみの杜(長崎市) 土田 玲子 先生

11月11日(土)、八代市鏡町文化センターで、県子ども総合療育センター主催の公開講座がありました。定員500名をはるかに超える申込みがあり、会場に入れるか心配しましたが、スタッフのご配慮で無事に講演を聴くことができました。講師はいろいろな本を執筆されている土田玲子先生でした。講演が始まると、ステージのスライドに4種類の花が映し出されました。先生は、花を育てることは、そう難しいことではない。しかし、ランの花のように、ただ水をやるだけでは育ちにくい、特別な技術を要する花もある。それが障がいのある子どもたちで、適切な支援があれば、皆、立派に育っていきます。と、言われました。とても分かりやすく、その技術を磨くために早速、先生の著書を2冊購入しました。「でこぼこした発達の子どもたち」「感覚統合Q&A」



「て・い・く」では、子どもさんたちが利用する前に、面談の内容やいただいた情報をもとに、スタッフで療育方針を議論します。具体的な手立ては、それぞれがこれまでの経験で得たものであり、また、研修を積み重ねて学んだ知識でもあります。情報をしっかり共有し、同一方向で支援すること、また、常に検証を怠らないことが大切であると考えています。